

2026年度 競技会開催における暑熱対策

(一財)鳥取陸上競技協会

2026年度以降の主催競技大会における暑熱対策(日本陸連)

1. WBGT31度以上となる環境下での運動(競技)は原則中止・中断する
2. WBGT31度以上となる可能性が極めて高い7月・8月については、確実にWBGT31度以上にならない地域または時間帯(競技時間のみならずウォーミングアップ等すべての運動・活動を含む)での開催を除き、競技会は開催しない。
3. 7月・8月以外の競技会においても、暑熱環境下での運動(競技)やその判断は、上記1. 2.と同様とする。

1. 加入団体が開催する競技会での暑熱対策

(1)準備すべき物品

WBGT 測定器・熱中症救急グッズ・瞬間冷却材・氷・審判用飲料水・ドブ漬け容器

(2)WBGT 値の定時計測

・30分間隔でトラック、インフィールド、補助競技場等の選手が活動するエリアで計測

(3)WBGT 値が31を超えた状況が続く場合

・競技会の一時中断と対策会議の開催⇒競技会実施方法の変更と下がらない場合の検討

◇WBGT 値が31を下回った場合⇒競技再開(タイムテーブル・競技方法の変更対応)

◇WBGT 値が31から下がらない場合⇒競技会中止(後の適切な対応検討)

(4)その他

①酷暑用タイムテーブルの作成⇒安全な時間帯・ラウンドの削減・クーリングタイム(休憩時間)設定

②中断・中止の場合の措置について事前に検討しておく。

③救急体制の整備と事故対応のマニュアルの作成。

2. 鳥取陸協主催・主管競技会での暑熱対策

(1)暑熱対策

①暑熱対策については、総務・審判長・大会担当者・医務係が担当する。

②アイスバス、ミストファン、冷風機、簡易シャワー、扇風機の設置⇒フィニッシュ付近・ロビー・招集所

③氷水で冷却した審判用飲料水のドブ漬け設置⇒室内練習場

④熱中症救急グッズ・塩分補給タブレット等の準備⇒本部・医務室・招集所

⑤休養室の設置⇒第3研修室(エアコンの効いた部屋の準備)

⑥定期的に芝生に散水。午前の部、午後の部の間にトラックに散水をする。

(2)競技の休憩時間の設定

2026年5月30日

①午前の部(9:00~12:00)、午前(15:00~19:00)の2部制のタイムテーブル作成

②フィールド種目のTOP8競技の前にクーリングタイム(休憩時間)を設定

(3)WBGT 測定⇒競技実施場所の定時観測

◇計測場所すべてのWBGT 値が31を超えた場合

・競技会の一時中断と対策会議の開催⇒競技会実施方法の変更と下がらない場合の検討

◇WBGT 値が31を下回った場合⇒競技再開(タイムテーブル・競技方法の変更対応)

◇WBGT 値が31から下がらない場合⇒競技会中止(後の適切な対応検討)

(4)具体的な方策

競技者・指導者に「暑熱順化訓練」の実行を周知するー

①競技開始を9時00分とする。可能ならばナイター競技会を企画する。

②中長距離種目をプログラムの最初または最後(涼しい時間帯)に実施する。

⇒可能であれば中長距離種目のみ、前日夕方にナイターで実施する。

③100m~800mは予選⇒決勝の2ラウンドとし、予選TOP8でA 決勝、16位までB 決勝を行う。

④1500m以上はタイムレース決勝。組編成は資格記録により編成する。

⑤5000m未満の種目においても給水を実施する。

⑥フィールド種目は(3回+1回)の試技とする。⇒「競技注意事項」に必ず掲載

⑦高さの跳躍種目は2回の試技とする。⇒「競技注意事項」に必ず掲載

⑧補助競技場に仮設テントを設置する。(休養場所として利用)

⑨タイムテーブルに余裕が生じる場合は、クーリングタイム(休憩時間)をとる。

⑩休養室を準備する。(冷房のある室を開放 例:布勢第3研修室)

⑪補助員用に帽子を準備する。

⑫定期的にアナウンス、大型映像版で「熱中症予防」の注意喚起を行う。

大会直前に「暑熱対策競技日程」と「暑熱対策競技実施方法」に変更することがある旨を要項、HPに記しておく。

※各競技場によって施設、設備が違うので、上記を基に創意工夫をして万全の暑熱対策を実施すること。

審判員・観客のみなさんへ

選手以上に暑熱下にさらされるのは審判員と観客の皆さんです！細心のご注意を

1. 平素より、健康管理に十分注意をしてお出で下さい
2. 飲料水、帽子、冷却グッズ等、個々で万全の暑熱対応準備をしてお出で下さい。
3. 体調不良や不安がある場合は参加をご遠慮ください。
4. 競技会開催中に異常を感じた場合は即、本部、医務室にご連絡ください。
5. アナウンス、大型映像に熱中症予防関係のお知らせをしますので指示に従ってください。「こまめな水分補給」「適宜日陰で休憩」「異常があれば連絡を」